

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	さいたま中央家庭教育支援チーム (呼称:たま rin 子育て) URL: http://nav.cx/7Vdtzh0 (LINE)
②活動拠点	さいたま市中央区・桜区内公民館等
③活動範囲	さいたま市中央区・桜区 等
④組織体制	<u>22 人</u> 子育てサポーター 9人、民生委員 1人、生活倫理相談士 12人
⑤活動開始年度	平成 23 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 家庭倫理の会さいたま中央 子育て委員長 渡辺 なつみ (TEL) (E-mail) saitamachuoku.kosodate@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☐ 保護者等への地域の居場所づくり ☐ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) { ☐自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容	【具体的な活動内容】 ●「たま rin 子育てセミナー」の開催 毎回、子育てに関するテーマを決め、講師をお呼びしてテーマに沿った講話を聞く中で、家族が笑顔で過ごせる秘訣を教えてください。また、初対面の保護者同士で子育ての悩みや日頃の思いを話す時間を設け、その後話し合いで出た質問・疑問を講師に直接聞いています。セミナー内で個別相談(無料)もできます。 一人でも多くの方に私達の活動を知って頂きたい。そして、一緒に悩みを共有しながら、家庭が変わるきっかけづくりができるよう努めています ●子供倫理塾の開催 子供(小学生)を対象に、「遊び」「学び」「しつけ」を活動の三本柱に活動しています。子供たちが楽しめながら、具体的には工作やシニア世代の方々に昔遊びを教えてください一緒に遊んだりしています。楽しむ中で、あいさつや返事、後片付けや物の大切さ、おやつの時間を作り食べ物への感謝の気持ちなどを自然に身に付くようにしています。年2回の開催の予定です。保護者も一緒に参加可能です。出来るだけ子供の自主性を伸ばせるよう見守りながら参加をしていただいています。
④活動の成果 (活動実績がある場合)	・「たま rin 子育てセミナー」では、参加した方々が、「そう考えればいいんだ」「お話して、話を聞いてスッキリした」という感想が多く、「また来ます！」と笑顔で帰られます。また、実際に講義で聞いたことを実践(実験)し、「今まで私の話を聞かなかった子供が話を聞いてくれるようになった」というお母さんもいました。 ・「子供倫理塾」では遊びながら学ぶことで、今まで人前にでようとしなかった子供が積極的になり、自ら進んで手を挙げて役割(毎回、進行・挨拶・食前食後の挨拶)をするようになりました。食べ物への感謝の気持ちや返事などを身に付けていきます。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☐ その他の支援により活動を実施 ()